

## 令和２年度 社会福祉法人八海福社会事業報告書

(自令和２年４月１日～至令和３年３月３１日)

### 1. 事業概況

新型コロナウイルスの全国的かつ急速なまん延により、令和２年４月７日、東京・神奈川・埼玉・千葉・大阪・兵庫・福岡の７都府県に緊急事態宣言が発出され、４月１６日には対象が全国に拡大されました。その後の解除期間を経て、年明けには２度目の発出がなされ、新潟県は長期に渡る警報を発令しました。南魚沼市では１１月９日に感染が確認されてから３月末までに３２例が公表されています。

施設では、年間を通して標準予防策の徹底と感染防止対策に努めてきました。特に衛生用品等備品の確保を始め、対面での面会を制限しオンライン面会を導入したほか、顔認証温度検知システムや施設全体に飛沫防止パーテーションを配置するなど、緊急包括支援補助金を活用し、感染防止対策を進めてきました。また、発生した場合のシミュレーションを実施し不測の事態に備えました。

今年度のサービス事業別年間稼働率は、特養 97.1%、ショート 72.2%、デイ 81.0%、認知デイ 75.5%、居宅契約件数 30 件となり、短期入所が前年を大きく下回りました。全体的に利用者の高齢化が進み、終了や医療依存度が高まるなか、感染症を懸念しての利用控えも重なり、当期活動増減差額はマイナスとなりました。

収益の減少について、特養は高齢で重症者の入所希望が多いことから、入所後すぐに入院または退所となるケースがあり、空床が増しました。ショートでは特養移行や長期入院が重なりキャンセルが多く、デイサービスは曜日固定の利用者が休んだ際も利用枠を押さえるため、伸び悩む結果となりました。また、ショートとデイの共通利用者が多く、両サービスの稼働を均衡したレベルで引き上げることが課題として残りました。費用の増加は人件費が大きく影響し、介護職員等特定処遇改善加算で基本給に充当し引き上げを行ったところ、稼働の減少により収支が悪化しました。

感染症の影響で、職員のミーティングや集合研修が開きにくく、施設内での情報共有が難しい１年でした。職員のモチベーションを高め、資質の向上と介護サービスの充実を図るため次年度以降の計画づくりを進めました。

以下、今年度のおもな事業内容を報告いたします。

### 2. 経営する事業

#### (1) 第１種社会福祉事業

① 特別養護老人ホームの経営（特別養護老人ホーム雪樺の里）

#### (2) 第２種社会福祉事業

① 老人短期入所施設の経営（雪樺の里ショートステイ）

② 老人デイサービス事業の経営（雪樺の里デイサービスセンター）

③ 老人居宅介護等事業の経営（雪樺の里居宅介護支援事業所）

(3) 管理別事業（平成 30 年 6 月指定更新）

種 別	事業所番号	指定年月日	有効期限
介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム雪樺の里（定員 70 名）	1572400909	H30. 6. 1	R 6. 5.31
（介護予防）短期入所生活介護 雪樺の里ショートステイ（定員 20 名）	1572400891	H30. 6. 1	R 6. 5.31
通所介護 雪樺の里デイサービスセンター（定員 20 名）	1572400883	H30. 6. 1	R 6. 5.31
通所型サービス（通所介護相当サービス） 雪樺の里デイサービスセンター（定員 20 名）		H30. 4. 1	R 6. 3.31
（介護予防）認知症対応型通所介護 雪樺の里デイサービスセンター（定員 10 名）	1592400178	H30. 6. 1	R 6. 5.31
居宅介護支援 雪樺の里居宅介護支援事業所	1572400925	H30.12. 1	R 6.11.30

3. 管理別事業の状況

(1) 特別養護老人ホーム

特養は、年間延べ人数 24,823 人、1 日当たり平均利用者数 68.0 人、年間稼働率 97.1% でした。平均介護度は 4.1、平均年齢は 90.0 歳（男性 83.4 歳、女性 90.9 歳）となり、90 歳以上が 57.9% を占め、年齢・介護度ともに上昇しています。

退所者数は 31 人（男性 6 人、女性 25 人）と大きく増加し、うち施設看取りが 25 人、退所者平均年齢は 90.5 歳、平均在所期間は 41 か月でそのほとんどが老衰の診断を受けています。施設開所（H24）からの入所者は 4 人で年々重度化が進んでいます。

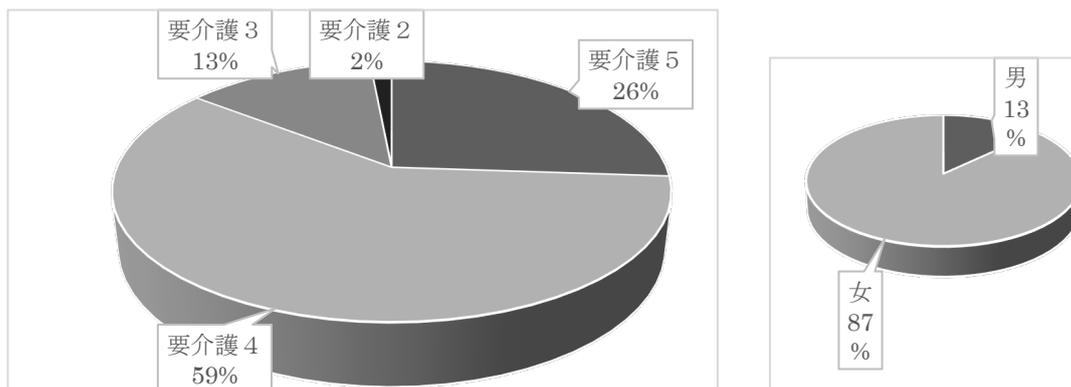
また、入院の状況をみると、年間 34 人、延べ 565 日（1 回平均 16.6 日）に上る入院があり、前年度と比較すると増加傾向にあります。消化器の老化や慢性疾患の再発による入院が目立ち、1 か月以上の入院も複数ありました。職種間で連携し異常の早期発見に努め、小さな状態変化に気付くことを重点目標に取り組んだほか、感染症はうまく抑制することができました。

① 年間稼働状況

年 度	稼働日数	利用延べ人数	平均利用者数	年間稼働率
28 年度	3 6 5 日	2 4, 6 1 4 人	6 7. 4 人	9 6. 3 %
29 年度	3 6 5 日	2 4, 7 2 6 人	6 7. 7 人	9 6. 8 %
30 年度	3 6 5 日	2 4, 8 9 0 人	6 8. 2 人	9 7. 4 %
元 年度	3 6 6 日	2 4, 9 0 8 人	6 8. 0 人	9 7. 2 %
2 年度	3 6 5 日	2 4, 8 2 3 人	6 8. 0 人	9 7. 1 %

② 介護度構成比 (R3.3.31) 平均要介護度 4.1

要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	男	女
—	1.5%	13.0%	59.4%	26.1%	13.0%	87.0%



③ 年齢構成 (R3.3.31) 平均年齢 90.0 歳

79 歳以下	80~84 歳	85~89 歳	90~94 歳	95~99 歳	100 歳以上
5 人	7 人	17 人	24 人	13 人	3 人

④ 入退所の状況

入 所 経 路				
在 宅	医療機関	介護老人保健施設	有料老人ホーム等	合 計
9 人	8 人	5 人	8 人	30 人

※ 雪椿の里デイ・ショート利用者の入所 6 人

退 所 経 路				
施設看取り	医療機関死亡	入院後退所	在宅復帰	合 計
25 人	4 人	2 人	0 人	31 人

⑤ 地区別の受入状況 (R3.3.31)

地 区	南 魚 沼 市			魚 沼 市	湯 沢 町	長 岡 市
	大和地区	六日町地区	塩沢地区			
人 数	37 人	18 人	6 人	7 人	0 人	1 人

⑥ 入居者の ADL（日常生活動作）状況（R3.3.31）

■食事形態

項目	経管	常食	きざみ	極きざみ	ミキサー	ムース	ゼリー	合計
28年度	5人	30人	9人	15人	3人	6人	0人	68人
29年度	1人	23人	13人	18人	7人	6人	2人	70人
30年度	1人	16人	19人	15人	7人	12人	0人	70人
元年度	1人	15人	17人	16人	9人	11人	0人	69人
2年度	3人	11人	18人	20人	11人	6人	0人	69人

■入浴

項目	一般浴	特浴
28年度	25人(36.8%)	43人(63.2%)
29年度	25人(35.7%)	45人(64.3%)
30年度	20人(28.6%)	50人(71.4%)
元年度	12人(17.4%)	57人(82.6%)
2年度	10人(14.5%)	59人(85.5%)

■移動

項目	自立	歩行器	車椅子	リクライニング
28年度	7人(10.0%)	7人(10.0%)	38人(54.3%)	16人(22.9%)
29年度	6人(8.6%)	6人(8.6%)	42人(60.0%)	16人(22.9%)
30年度	1人(1.4%)	5人(7.1%)	50人(71.4%)	14人(20.0%)
元年度	3人(4.3%)	3人(4.3%)	52人(75.5%)	11人(15.9%)
2年度	2人(2.9%)	3人(4.3%)	48人(69.6%)	16人(23.2%)

■おむつ使用

項目	おむつ	リハパン	なし
28年度	35人(50.0%)	23人(32.9%)	10人(14.3%)
29年度	37人(52.9%)	23人(32.9%)	10人(14.3%)
30年度	38人(54.3%)	24人(34.3%)	8人(11.4%)
元年度	44人(63.8%)	13人(18.8%)	12人(17.4%)
2年度	44人(63.8%)	9人(13.0%)	16人(23.2%)

(2) ショートステイ

今年度、ショートの利用状況は大きく変化しました。利用の長い方の特養への入所、死亡による契約終了、状態変化に伴う他のサービス事業所への移行、さらに入院の長期化、急な体調不良などが多く発生しました。新規の契約に努めましたが、終了者数やキャンセルをカバーするまでには至りませんでした。また、新型コロナウイルス感染症に関連し、感染拡大地域の方との往来接触による利用自粛なども重なり、稼働率は72.2%と大幅に減少しました。

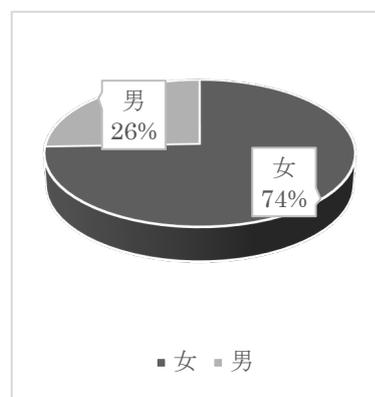
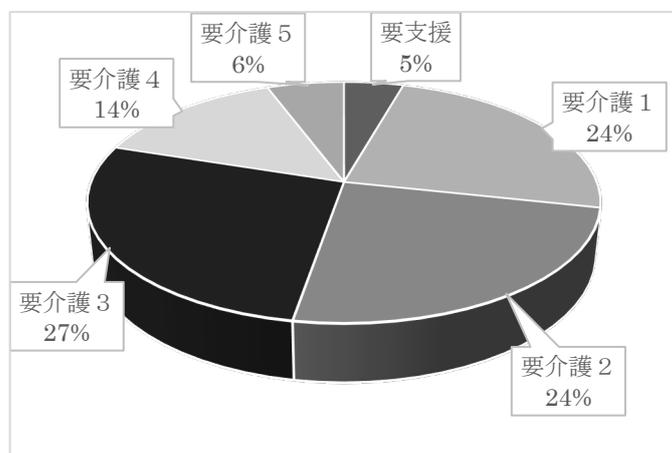
ユニットでは、密を避けての体操やベランダで日光浴を取り入れるなど、換気や消毒とともに感染症対策を続けながら、サービスを提供してきました。ご利用者の安全・安心を第一に、お一人お一人が居心地よく過ごしていただくよう努めるとともに、コロナ禍にあっても、雛祭りや節分など、季節を代表する行事をできる限り工夫し、実施してきました。

① 年間稼働状況

項目	平均利用者数	稼働率	利用延べ人数	利用実人数	月平均利用日数
28年度	17.7人	88.5%	6,459人	977人	6.6日
29年度	17.9人	89.9%	6,559人	1,053人	6.2日
30年度	18.0人	90.0%	6,566人	1,135人	5.7日
元年度	17.4人	87.2%	6,383人	1,082人	5.9日
2年度	14.4人	72.2%	5,269人	950人	5.5日

② 介護度構成比 (R3.3.31) 平均要介護度 2.4

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女
—	4.4%	24.0%	24.3%	27.3%	14.3%	5.7%	25.6%	74.4%



(3) デイサービス

デイサービスは、新型コロナウイルス感染を懸念した利用控えの影響もあり、年間稼働率 81.0%で前年を下回りました。課題であった体調不良などによるキャンセル数は改善し、年間のキャンセル日数は101日（1日0.3人相当）に減少しました。

新規の利用者登録は、年間27人と前年を大きく上回りましたが、施設入所や死亡による終了者が年間28人にも上り、年度末の実登録者数は54人となっています。年間延べ登録数は666人で、一人あたりの利用回数は月平均7.5日となり、年間延べ利用人数は5,027人と前年を下回る利用となりました。また、日常生活支援総合事業の対象となる新規要支援者の利用は3人となっています。

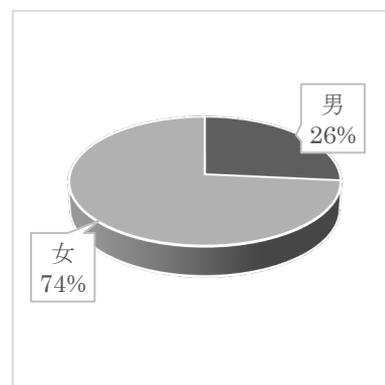
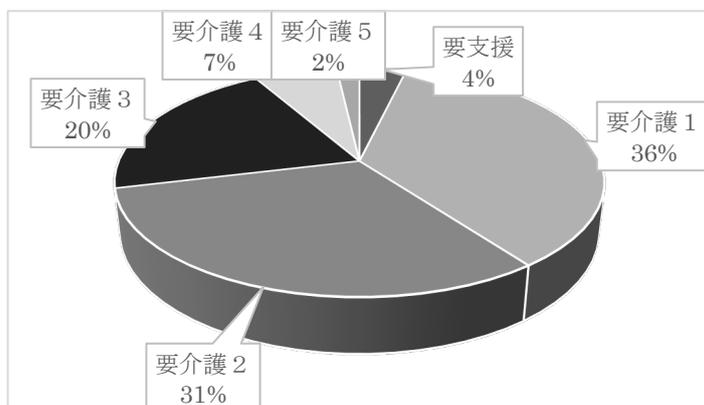
サービス提供にあたっては、感染症対策に重点的に取り組み、ご利用者の検温や手指衛生、送迎車や施設備品の清掃作業を徹底しました。行事やレクリエーションの内容にも考慮し、利用者楽しく過ごしていただくよう努めました。

① 年間稼働状況

項目	平均利用者数	稼働率	利用延べ人数	年間延べ登録数	月平均利用日数
28年度	15.8人	78.9%	4,893人	806人	6.1日
29年度	16.6人	82.8%	5,134人	937人	5.5日
30年度	16.5人	82.5%	5,070人	796人	6.4日
元年度	16.9人	84.7%	5,252人	639人	8.2日
2年度	16.2人	81.0%	5,027人	666人	7.5日

② 介護度構成比 (R3.3.31) 平均要介護度 2.0

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女
0.3%	3.4%	36.2%	31.4%	20.4%	6.5%	1.8%	26.5%	73.5%



(4) 認知症対応型デイサービス（地域密着型）

認知デイは、特養等施設入所、他事業所への移行、死亡による終了などがあり、実登録者数 20 人で推移してきました。そのなかでも新規利用者の確保があり、前年の利用を上回る 75.5%の稼働率となりました。

利用者の高齢化が進むなか、身体・認知レベルの低下に対し、認知症と向き合い職員の学びを深めることに務めてきました。職員のスキルアップを図るとともに、手厚く寄り添う介護を第一に心がけサービスを提供してきました。

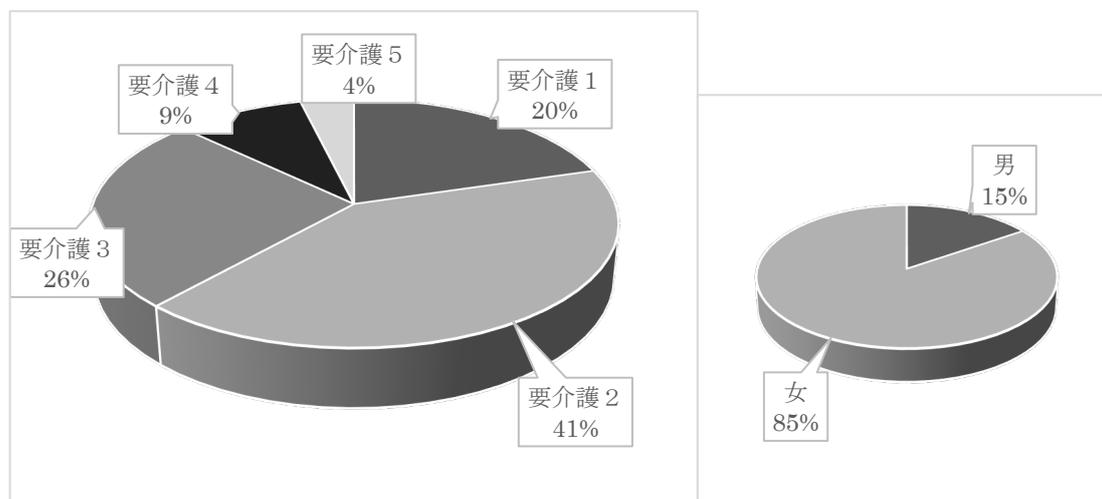
新型コロナウイルス感染症の影響で、地域密着型事業所の特徴であった地域との交流事業が中止となりました。大きな取り組みは出来ませんでしたが、ご利用者一人一人に関わる時間を大切にして事業を進めてきました。

① 年間稼働状況

項目	平均利用者数	稼働率	利用延べ人数	年間延べ登録数	月平均利用日数
28年度	8.1人	80.6%	2,498人	285人	8.8日
29年度	7.1人	71.2%	2,206人	304人	7.3日
30年度	7.7人	77.0%	2,360人	296人	8.0日
元年度	7.1人	71.4%	2,212人	230人	9.6日
2年度	7.6人	75.5%	2,341人	246人	9.5日

② 介護度構成比 (R3.3.31) 平均要介護度 2.4

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女
—	—	20.4%	41.2%	25.5%	9.1%	3.8%	15.4%	84.6%



#### (5) 居宅介護支援

今年度は施設への入所による終了が10名（当施設4名）、死亡による終了が4名となり、契約終了者の多い年度となりました。入所時には各施設との連携を図り、利用者には不都合が生じないように支援してきました。

新型コロナウイルス感染症で、医療機関の入院に影響があり、家族が不安を抱える場面もありましたが、当施設のサービス利用にあたっては、看護職員と綿密な連携を取り、速やかに退院者のサービス利用を再開しました。

独居や高齢二世帯など心配されるケースを受け入れ、地域包括支援センターや社会福祉協議会と連携を図りながら支援してきました。

##### ① 年間契約利用状況（年度末）

項目	要介護利用者	雪椿の里 DS 利用者	雪椿の里 SS 利用者	要支援利用者	雪椿の里 DS 利用者	雪椿の里 SS 利用者
28年度	51名	(27名)	(22名)	6名	(2名)	(1名)
29年度	29名	(11名)	(9名)	2名	(0名)	(1名)
30年度	27名	(13名)	(7名)	2名	(0名)	(1名)
元年度	26名	(13名)	(11名)	1名	(0名)	(0名)
2年度	29名	(12名)	(12名)	1名	(0名)	(0名)

※（ ）利用契約者のうち当施設サービス利用者

#### 4. 評議員会・理事会の開催状況

令和2年度の評議員会・理事会は、次のとおり開催（書面議決含む）されました。

##### (1) 評議員会

###### ①第1回評議員会 令和2年6月22日（月）

###### 【付議事項】

第1号議案 令和元年度事業報告書の承認について

第2号議案 令和元年度（第9期）決算報告書の承認について

###### ②第2回評議員会 令和3年3月30日（火）

###### 【付議事項】

第1号議案 令和2年度資金収支補正予算について

第2号議案 令和3年度事業計画ならびに令和3年度資金収支予算書について

(2) 理事会

①第1回理事会 令和2年6月19日(金)

【付議事項】

第1号議案 令和元年度事業報告書の承認について

(報告第1号) 令和元年度科目間流用及び予備費の充当について

第2号議案 令和元年度(第9期)決算報告書の承認について

(監査報告書) 監査報告について

②第2回理事会 令和2年7月22日(水)

【付議事項】

第1号議案 固定資産(温泉井戸)の取得について

第2号議案 長期設備資金の借入について

③第3回理事会 令和2年11月24日(火)

【付議事項】

第1号議案 令和2年度上半期事業実績について

第2号議案 長期資金の借入について

第3号議案 定年の延長について

④第4回理事会 令和3年3月23日(火)

【付議事項】

第1号議案 令和2年度資金収支補正予算について

第2号議案 令和3年度事業計画ならびに令和3年度資金収支予算書について

第3号議案 評議員会の招集について

5. 役員等の状況 (令和3年3月31日現在)

役職名	氏名	常勤・非常勤の別	備考
評議員	飯酒 盃 健一	非常勤	
〃	峠 英 男	〃	
〃	佐藤 哲 哉	〃	
〃	遠山 巖	〃	
〃	大平 敏 夫	〃	
〃	山田 勝	〃	
〃	高橋 正 紀	〃	
〃	高橋 岳 久	〃	

評議員8名

役職名	氏名	常勤・非常勤の別	備考
理事長	若井 博	常勤	
業務執行理事	山口 隆志	〃	
理事	種村 哲夫	非常勤	
〃	鈴木 實	〃	
〃	穴沢 信市	〃	
〃	井口 裕幸	常勤	職員兼務理事
監事	金子 剛	非常勤	
〃	高橋 威	〃	

理事6名・監事2名

## 6. 職員配置の状況

(令和3年3月31日現在)

職種	常勤	非常勤	計	備考
施設長	1		1	
(医師)		(3)		嘱託医師・歯科医師
生活相談員	4		4	社会福祉士・主事
看護職員	5	6	11	看護師9 准看護師2
管理栄養士	1		1	
機能訓練指導員	1		1	作業療法士
介護職員	53	5	58	内介護福祉士49
介護支援専門員	1		1	施設ケアマネ
居宅介護支援専門員	1		1	主任ケアマネ
入浴介助・介護補助員		6	6	
運転・施設管理職員	1	2	3	
清掃管理職員	2	6	8	
給食調理職員	6	5	11	栄養士1・調理師6
宿直員		3	3	
事務員	3		3	
合計	79	33	112	( )除く

## 7. 主な処理事項

年月日	処理事項	備考
R2. 4. 7	緊急事態宣言発出（7都府県 5/25 まで）	
4.10	新型コロナウイルス感染症対策会議	
4.16	新型コロナウイルス感染症対策会議	
5.13	新型コロナウイルス感染症対策会議	
5.15	入所検討委員会	文書会議
6. 2	新型コロナウイルス感染症対策会議	
6.11	新型コロナウイルス感染症対策会議	
6.17	決算監査・監事会	
6.19	理事会	書面議決
〃	面会制限解除	
6.22	評議員会	書面議決
〃	事故防止検討委員会主催職員研修	
7.15	新型コロナウイルス感染症対策研修会	
7.17	入所検討委員会	
7.22	理事会	書面議決
8. 8	面会制限	
8.31	職員健康診断・ストレスチェック	
9. 8	防火管理者講習	
9.15	敬老会（3階）	米寿 2 名
9.17	新型コロナウイルス感染症対応利用者依頼	
9.18	入所検討委員会	
9.21	敬老会（2階）	米寿 5 名
9.25	身体的拘束適正化・高齢者虐待防止職員研修	
10. 9	防災訓練（消火訓練・通報訓練・避難訓練）	春季未実施
〃	認知デイサービス利用者行方不明捜索訓練	南魚沼市共催
11. 6	防災訓練（消火訓練・通報訓練・避難訓練）	2 回目
11.10	新型コロナウイルス感染症対策会議	
11.11	面会制限	
11.12	南魚沼市長選挙不在者投票	
11.20	入所検討委員会	
11.24	理事会	

年月日	処 理 事 項	備 考
R3.1.8	緊急事態宣言発出（1都3県 2/7 まで）	
1.13	緊急事態宣言（7府県追加）	
〃	緊急連絡網訓練	
1.15	入所検討委員会	
1.26	新型コロナウイルス感染症対応再徹底	
1.29	安全運転管理者講習	
2. 1	夜勤職員健康診断	
2. 5	新型コロナウイルス感染症対策状況確認	県
2.13	事故防止検討委員会主催職員研修	
2.26	新型コロナウイルス発生シミュレーション	初期対応
2.28	身体的拘束適正化・高齢者虐待防止職員研修	
3.18	新型コロナウイルスワクチン接種説明会	
3.19	入所検討委員会	
3.23	理事会	
3.30	評議員会	

## 8. その他行われた諸会議（文書開催含む）

### (1) 委員会

防災委員会・身体拘束適正化検討委員会（高齢者虐待防止・褥瘡防止）・給食委員会・感染対策委員会（口腔ケア）・事故防止検討委員会・安全衛生委員会・くもん学習委員会・施設管理委員会

### (2) 外部委嘱委員を伴う会議

苦情解決事業・入所検討委員会・地域密着型デイ運営推進会議

### (3) その他の内部会議

経営会議（主任以上）・主任リーダー業務連絡会議・フロア会議・ユニット会議

## 9. 苦情の概要

面会を制限し、状態連絡を行っていたこともあり、当年度、職員によるご利用者への対応に関する苦情等は聞かれなかった。